

# 令和6年度 職員採用案内



【那須甲子】なすかしの森9DAYS キャンプ



National Institution For Youth Education  
国立青少年教育振興機構





独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和

当機構は、我が国における「青少年教育の振興」及び「健全な青少年の育成」を図るための青少年教育政策の実施機関として、国立オリンピック記念青少年総合センター、国立青年の家、国立少年自然の家の3法人が統合し、平成18年4月に発足しました。全国各地にある山・川・海の自然あふれる27の地方施設と東京都にある国立オリンピック青少年総合センターを有し、自然体験活動や集団宿泊活動をはじめ、科学・文化芸術・国際交流といった多様な体験活動の機会と場を提供しています。

近年、グローバル化や新型コロナウイルスの流行をはじめ青少年を取り巻く環境が加速度的に変化する中で当機構が求められていることは、「誰一人取り残すことなく、すべての子供たちに良質な体験を提供すること」です。これまでの伝統を受け継ぎつつも社会の課題をしっかりと捉えニーズを掘り起こすために、当機構は多様な人々との協働によるオープンイノベーションを推進し、青少年教育の新たな価値を創造してまいります。

青少年教育のナショナルセンターとして我が国の青少年教育をリードする当機構の職員には、今日の青少年の課題を的確に把握し、解決に向け積極的に取り組む力が求められます。その力は、機構職員としての専門性に加え、課題意識に基づく向上心とチャレンジ精神が基盤となります。

次世代のリーダーとなる皆さんも、我が国の将来を描く仕事に、私たちと共に取り組んでいきましょう。

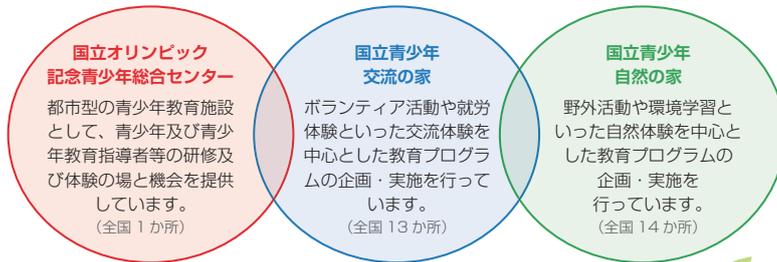
青少年機構について

目的

国立青少年教育振興機構は、我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題に対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会や場を提供するとともに、青少年教育指導者の養成及び資質向上、青少年教育に関する調査及び研究、関係機関・団体等との連携促進、青少年教育団体が行う活動に対する助成を行い、もって我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

組織

独立行政法人国立青少年教育振興機構

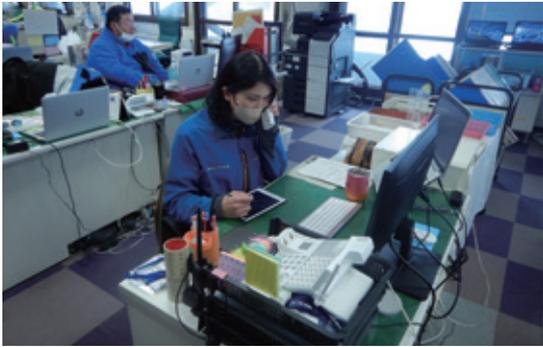


(写真：国立那須甲子青少年自然の家)



Mission・Vision・Value

<p><b>Mission</b> ＜使命＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年教育の振興</li> <li>・健全な青少年の育成</li> </ul>	<p><b>Vision</b> ＜目指すもの＞</p> <p>青少年一人ひとりが幸福を追求できる 持続可能な社会を実現する</p>	<p><b>Value</b> ＜価値観、行動指針＞</p> <p>7Cs</p>
<p><b>Commitment</b> ＜公約＞</p> <p>私たちはミッション・ビジョンを達成するために、 28施設が一つの船に乗って 7Csを羅針盤に 七つの海(7Seas)を渡っていきます</p>		
<p>①Curiosity 私たちは、何事にも好奇心を持ち、 ②Change 枠にとらわれずに変化し ③Challenge 失敗を恐れずにチャレンジします。 ④Care 私たちは、すべての人々を思いやり ⑤Communication 多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。 ⑥Collaboration 私たちは、多様な人々と組織と協働し ⑦Creativity 青少年のさらなる体験の場を創造していきます。</p>		



# 1. 教育事業

青少年の課題や国の政策課題に対応しつつ、立地条件及び地域の特性やニーズに対応した、青少年の体験活動事業や青少年教育指導者等の養成研修事業を実施しています。

## (1) 青少年教育に関する地域力向上等のためのモデル的事業の開発

### ①豊かな人間性を育む長期体験活動事業

#### 令和3年度事例 ◀ みんなで協力！ライドアドベンチャー

- 施設名：国立山口徳地青少年自然の家
- 参加者：小学生5年生～6年生 11名

小学生を対象に「生活体験」「社会体験」を通し、様々な事にチャレンジして成長できる自分を見つけることによって自己肯定感を高めるための事業を実施しました。この事業はグループにタブレット端末とお小遣いを渡し、目的地までの行程を計画したり、お小遣いの使い方を相談したり、途中にあるミッションをクリアしながら、鉄道やバスといった公共交通機関を用いて山口県から島根県・岡山県を通過して高知県へ向かい太平洋を目指し、愛媛県を通り山口県に戻る冒険的なプログラムです。



参加者の自己肯定感の変容を明らかにするために事前調査(Pre1)、事業前(Pre2)、事業後(Post1)、事後1ヶ月後(Post2)に調査を行った結果、事前調査と事後1ヶ月後において自己肯定感に関する項目「自己受容」、「努力志向」、「対人積極性」が1ポイント以上のポジティブな変化がみられました。

### ②全国高校生体験活動顕彰制度「地球探究プログラム」

#### 令和3年度事例 ◀ オリエンテーション合宿 in 能登

- 施設名：国立能登青少年交流の家
- 参加者：石川県立宝達高等学校2学年41名

地域の課題解決に関する体験活動を通して、問題発見・解決能力や新たな価値を創造する人材育成と、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を評価し、青少年の体験活動に係わる社会的な認知を高める趣旨のもと3日間の日帰りで実施しました。



地域の福祉・生物・文化・環境の4コースを設定してフィールドワークを行い、地域づくりに関する取り組みについてそれぞれの魅力や課題を考えました。合宿の最後には、集めた情報や自分の考えをまとめて発表し、「色々な人の意見を聞くことで自分では考え付かない考えを出すことができ、普段の授業では学べない経験ができた。」との声を聞くことができました。参加校の教員からも「とても丁寧に指導していただき、発表も予想以上の出来だった。」と高評価をいただきました。また、この合宿に参加した生徒1名が地域探究アワード全国ステージに関東・甲信越ブロックの代表として出場し、銀賞を受賞しました。

## (2) グローバル人材の育成を見据えた国際交流の推進

国内外の関係機関・団体等と連携して、青少年や青少年教育指導者等の相互交流を行う事業、青少年の異文化理解を促進する体験型の交流事業を実施しています。

## (3) 青少年教育指導者等の養成及び資質の向上

青少年に良質な体験活動の機会と場を提供するために、国公立の青少年教育施設や青少年教育団体等の指導者を対象とした研修事業や青少年指導者になるための養成研修等の事業を実施しています。

## (4) 青少年の体験活動等の重要性に係る普及・啓発

青少年の体験活動や読書活動、基本的な生活習慣等の重要性について普及・啓発を行う事業を実施しています。

## (5) 子供の貧困対策

近年、「子供の貧困対策に関する大綱」や「すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト」が策定され、子供の貧困に対する取組が政府全体で進められています。

当機構においては、子供たちの生活習慣の確立や体験活動の実践のための事業を行っています。

- ①生活・自立支援キャンプ
- ②子どもゆめ基金による支援
- ③学生サポーター制度



### 「体験の風をおこそう」運動

当機構では、子供たちの健やかな成長にとって体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、社会全体で体験活動を推進する機運を高める「体験の風をおこそう」運動を青少年団体と連携して進めています。



### 「早寝早起き朝ごはん」国民運動

子供たちの健やかな成長には、「早寝早起き」をすることや「朝ごはん」を食べることなどの基本的な生活習慣を身に付けることが重要です。当機構では、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会の事務局を運営し、この国民運動を積極的に推進しています。



## 2. 研修支援

学校や青少年団体、青少年教育関係者等が、目的やねらいに応じた主体的で効果的な活動を行うことができるよう、全国 28 か所にある教育施設において広く学習の場や機会を提供し、研修目的達成に向けた、より効果的なプログラムの提案や教育的指導・助言等を行っています。また、社会性や規則正しい生活習慣を身につけることができるよう、共同での宿泊や朝夕のつどいの場や、標準生活時間を設けています。

### 研修目的の達成に向けた教育的指導・助言

初めて研修を行う団体、これまで以上に研修効果を深めたい団体等、利用団体のニーズに合わせた効果的な研修を実施するための教育的な指導・助言を行っています。

- ①効果的な研修計画策定のための支援
- ②指導者等の指導力向上のための支援

### 地方教育施設の主な設備

宿泊施設／研修・会議室／野外活動施設／キャンプ場／野外炊事場 他  
※施設により多少異なります。(写真：地方施設の設備一例)



### 活動プログラム例

①登山・ハイキング	自分の能力を最大限に発揮することで達成感を味わうことができます。また、自然を意識しながら森を散策することで豊かな感性を育てることもできます。
②自然を楽しむ	創造性やコミュニケーション能力、課題解決能力を高めることをねらいとしたプログラムとして森や林の中で自然を利用して楽しみながらできるゲームがあります。
③カッター	カッターとは、10～20名ほどでオール（楫）を漕いで進む艇のことで、仲間と助け合うことで協調性を育んだり、全力を出し切ることで大きな達成感を得ることができます。主にクラスの人間関係作りや新入生オリエンテーションに利用されています。
④沢登り・沢遊び	源流を探検したり、水辺の生き物観察などを通して自然の大切さや環境を考えることができます。小学校低学年から体験できるプログラムもあり、生活科や総合的な学習の時間、その他環境学習にも利用されています。
⑤文化・芸術・スポーツ体験	貝殻の写真立て作り、陶芸、和紙工芸、科学おもちゃ作り等のクラフト活動は創造性を豊かにし、感性や表現力を養うことができます。 演劇や音楽活動、各種のスポーツ活動やレクリエーション活動は学校のクラブやサークル、青少年団体のグループに多く利用されています。

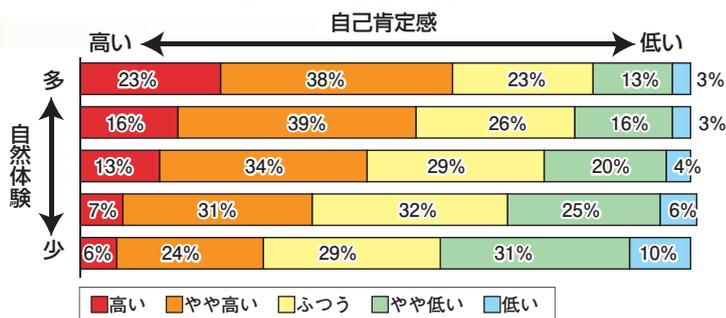
## 3. 調査研究

青少年教育に関する基礎的・専門的な調査研究を行い、その成果を広く提供・活用することにより青少年教育の振興を図っています。

### 〈主な調査結果〉

○自然体験が豊富な子供ほど、「今の自分が好きだ」「体力には自信がある」といった自己肯定感が高くなる傾向にある。

### 自然体験と自己肯定感の関係



「青少年の体験活動等に関する実態調査（平成26年度調査）」【結果の概要】より

## 4. 子どもゆめ基金事業

未来を担う夢を持った子供の健全育成を推進するため、民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室等の体験活動、絵本の読み聞かせ会等の読書活動、子ども向け教材を開発・普及する活動への支援を行っています。

### 令和3年度 申請・採択状況（一次募集・二次募集）

活動分野	申請件数	採択件数	採択率	交付決定額（千円）
子どもの体験活動	4,388	3,483	79.4%	1,318,456
子どもの読書活動	500	407	81.4%	149,594
教材開発・普及活動	31	13	41.9%	64,350
合計	4,919	3,903	79.3%	1,532,400



中島サマーキャンプ2021



本を大切にする気持ちをつなぐ絵本交換会

# キャリアパス

勤務成績や年齢等により、図のとおり上位ポストへと順に昇任していくことになります。  
人事異動は、組織の活性化と人材育成の観点から、約2～3年ごとにあり、様々な業務を経験します。



※キャリアパスは、イメージであり、各人の経験、希望及び勤務成績等により個人ごとに異なります。

## 先輩職員の声

(令和5年3月現在)



**渡邊 剛志**  
国立若狭湾青少年自然の家 次長

### ◎現在どのような仕事をしていますか？

当施設では、若狭地域の自然環境や歴史文化を活用し、年間約20の事業を企画・運営するとともに、学校等の利用者に海や山での活動プログラムを提供しています。安全かつ効果的に事業が進むよう、職員とともにプログラムの改善、設備や予算の管理といった施設運営に取り組んでいます。

### ◎ありたい職場の姿とはどのようなものですか？

「感動」に溢れる職場を目指したいです。初めての海体験で「海ってしょっぱい！」と声をだす園児、寒い冬に「たき火ってあったかい」と語り合う家族、一人でも多くの青少年に感動を届けたいです。そのためには、職員一人一人が探究心を持ち、一丸となってプログラムや施設環境の向上に取り組む職場であり続けたいです。

### ◎機構職員を目指す方へのメッセージ

海や山を舞台に実施する活動の指導、事業の企画・運営、設備の管理、地域の団体との連携推進など、当機構の業務は多岐に渡ります。「青少年に体験を届けたい」、「青少年教育に携わりたい」という思いがあれば、あなたの力を発揮できる仕事に出会える組織です。ぜひ、一緒に体験と感動を届けましょう！

### ある1日の仕事のスケジュール

8:30 始業・朝礼	9:00 所長・係長打合せ	10:00 事務業務	13:00 施設安全点検	14:30 教育事業・研修交流の打ち合わせ	15:30 総務・管理に関する打ち合わせ	17:15 終業
朝礼で当日の利用団体や業務を確認します。	業務の進捗確認などの打ち合わせを行います。	総務・管理や事業に関する書類決裁を行います。	施設設備日等整備の清掃などの整備を行います。	事業担当者や企画内容等について打ち合わせを行います。	予算や人事計画、施設の修繕や更新について打ち合わせを行います。	宿泊団体や宿直や翌日の業務を確認し、連絡をします。



**坂口 有季**  
本部総務企画部人事課福祉係 主任  
令和5年4月より係長

### ◎現在どのような仕事をしていますか？

人事課は職員の任免、労務管理、給与、福利厚生に関する業務を行っており、福祉係では職員とその家族が安心して生活できるよう文部科学省共済を中心とした福利厚生、社会保険、安全衛生管理等の業務を担っています。

### ◎育児休業後仕事に復帰し、仕事と子育てをどのように両立していますか？

現在は時短勤務の制度を利用し、仕事と子育てを両立しています。急な家庭の事情に重なっても対応できるよう、係内では些細な事でも情報共有を図り、進捗状況を確認しながら、計画的に仕事を進める工夫をしています。

### ◎今後の抱負と併せて、将来育児休業の取得を考えている方へのメッセージ

出産・育児経験を通して得た視点を活かしたいです。当機構は男性の育休取得も多く、仕事と家庭のバランスを取りながら働くことのできる環境が整っています。未婚・既婚問わずキャリアデザインはとても大事です。

### ある1日の仕事のスケジュール

9:00 始業	9:30 共済業務	11:00 施設対応、打合せ、回答	13:00 給与計算	14:30 職場巡視	15:45 終業（時短勤務）
メールチェックや係内情報共有、進捗を確認します。	共済本部からの指示業務や調査回答、会計伝票の確認を行います。	各施設からの問い合わせや相談を係内で共有を確認し、回答をします。	掛金や雇用保険、貯金等が給与から正しく控除されているかを確認し、書類を作成します。	事務室を巡視し、安全衛生上の問題をないかを確認します。	机上の書類の整理、係内業務の進捗を伝えてから帰ります。



**園部 翔**  
本部財務部財務課予算決算係 係長

### ◎現在どのような仕事をしていますか？

多くの青少年へ体験活動を提供できるよう、事業や施設運営に係る予算の編成・管理や、財務状況に関する資料を作成しています。組織運営の基盤となるひとつが財務のため、組織全体を支えられるよう努めています。

### ◎機構職員を目指す方へのメッセージ

青少年教育のナショナルセンターとして、全国の28施設で青少年の今日的課題に対応した多様な取り組みを行っています。教育に興味がある方や青少年教育行政に興味がある方、一緒に青少年の未来を応援しましょう。

### ◎今後どのような職員になりたいですか？

青少年が自身と異なる多様な考えを持つ人々と共生していくよさに気づける体験活動を提供していきたいです。そのために指導現場での技術だけでなく、現在の業務のような知識・技術も持った職員になりたいです。

### ある1日の仕事のスケジュール

9:00 始業	9:30 事務処理業務	11:00 ミーティング	13:30 業者打ち合わせ	15:00 部長レク	16:00 資料作成	18:00 終業
メールや外部の打合せの有無など1日のスケジュールを確認します。	機構本部や地方施設の予算に係るシステム登録などの事務処理を行います。	本部内の他部署と予算執行状況や新たな支出に関する相談等を行います。	機構で取り組んでいる運用に関する打ち合わせを業者と行います。	予算の管理や執行に関する方針について、担当部長に説明をします。	各種打合せを踏まえ、本部内や地方施設へ送付する資料の作成を行います。	事務処理の漏れがないよう、机上を整理してから退勤します。



**柴谷 紗良**  
国立中央青少年交流の家 事業推進係 係長

### ◎現在どのような仕事をしていますか？

電話や窓口での対応、提出書類の処理等、施設を利用される団体の活動をサポートする業務を行っています。また、キャンプ等の事業を企画・運営し、様々な体験活動の促進に努めています。

### ◎休日どのように過ごしていますか？

シフト制の勤務のため、平日に休みを取ることができます。近隣の温泉や旅行に行ったりリラックスしたり、富士山周辺のおいしいグルメを堪能したりしています。

### ◎今後どのような職員になりたいですか？

地域や人との繋がりを持つことを大事にし、施設を利用される方々に親しまれるような職員になりたいです。

### ある1日のスケジュール

8:30 朝礼	9:00 選所点検	10:00 出前事業	12:00 休憩	13:00 入所手続き	14:30 電話対応	16:00 デスクワーク	17:15 終業
係ごとの連絡事項や全職員で共有事項を確認します。	選所する団体の各種の清掃チェックに行きます。	市内の幼稚園・保育園に出向し、クラフト教室を行います。	天気の良い日は、外のベンチで食べるのが最高！	入所する団体や利用予約の対応の手続きをします。	様々なお問合せや利用予約の対応を丁寧に行います。	利用予定の団体の定員や業務内容の調整、資料を作成します。	(17:15が定時) 翌日の業務内容を確認してから帰ります。

## 求める人物像

- 我が国の青少年教育をリードする気概をもち、常に向上心とチャレンジ精神をもって何事にも取り組める人
- 時代の変化を敏感にとらえ、多様な視点で柔軟に物事を考えることができる人
- 機構職員としての専門性を高めるとともに、自身の将来についてのビジョンを描くことができる人
- 課題意識をもって主体的に行動し業務を遂行できる人
- 笑顔で挨拶、そして思いやりの心をもって積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係を築くことができる人

## 採用情報

### 業務内容

本部や施設における様々な仕事を通して、青少年教育の振興及び青少年の健全な育成を図るための活動、そしてそれらを支える組織運営を行います。多様な業務があり、大きくは次のように分けられます。

#### ■ 教育事業業務

教育事業（企画事業・研修支援・連絡協力促進事業・調査研究・国際交流事業等）の企画・実施及び連絡調整等

#### ■ 助成事業業務

本部の助成業務に係る企画・立案・管理及び調査、助成金の交付に関する業務および助成事業の審査等

#### ■ 管理業務

総務・情報システム・人事・広報・財務・施設管理及び連絡調整等

### 勤務条件・福利厚生

#### ■ 給 与

- ・初任給 月給 185,200 円（大学卒）  
経歴等によって決定されます。また、勤務場所によって、これに地域手当が加算されます。
- ・諸手当 扶養手当、住居手当、通勤手当他
- ・昇 給 年 1 回
- ・賞 与 年 2 回（6 月と 12 月）

#### ■ 勤務地

機構本部（東京都渋谷区）又は全国 28 か所の青少年教育施設となります。

#### ■ 勤務時間

- 9：00～17：45（実働 7 時間 45 分）
- ※職種や勤務場所によってはこれと異なる場合があります。

#### ■ 休日休暇等

- ・完全週休 2 日、祝日、年末年始
- ・年次有給休暇、産前産後休暇、介護休暇、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、子の看護休暇、結婚休暇等
- ・介護休業、育児休業

#### ■ 各種保険

- ・健康保険・年金（文部科学省共済組合）
- ・雇用保険
- ・労災保険

#### ■ 共済事業

- ・給付（出産等）、積立貯金、貸付等各種の福祉事業
- ・国家公務員共済組合連合会の直営病院、宿泊施設等

#### ■ 仕事と育児等の両立支援

職員の仕事と育児、介護、不妊治療の両立を支援するための勤務時間、休暇制度の整備のほか、仕事と育児の両立に関する相談窓口や相談員を配置するなど、男女問わず仕事と育児等の両立を支援するための取り組みを行っています。

## 選考案内等

国立青少年教育振興機構職員の採用は、当機構職員採用試験及び国立大学法人等職員採用試験から行います。国立大学法人等職員採用試験の各地区における採用予定人数は、各地区採用試験事務局ホームページをご確認ください。

### 国立青少年教育振興機構職員採用試験

#### 【概要】

機構の業務に従事する職員を採用するための機構独自の試験

#### 【受験資格】

年齢が概ね 30 歳までの者  
（青少年教育施設、団体等教育機関における職務経験を有する者はこれによらない）  
ご不明な点がございましたら総務部人事課までお問い合わせください。

#### 【選考プロセス】（予定）

- ・受付（令和 5 年 4 月下旬～6 月上旬）
- ・第一次試験 書類選考・適性検査（6 月中旬～下旬）
- ・第二次試験 面接選考等（7 月上旬）
- ・最終選考（7 月下旬）、合格（7 月下旬）

#### 【試験情報】

最新情報は、機構採用情報 HP をご覧ください。  
<https://www.niye.go.jp/about/announcement/recruit2/>

### 国立大学法人等職員採用試験

#### 【概要】

国立大学法人及び独立行政法人等が合同で実施する試験で、北海道、東北、関東甲信越、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州の 7 つの地区で実施

#### 【受験資格】

平成 5 年（1993 年）4 月 2 日以降に生まれた者

#### 【選考プロセス】

- ・受付（令和 5 年 5 月 10 日 10 時～5 月 24 日 17 時）
- ・第一次試験 全試験区分共通の教養試験（7 月 2 日）  
※二次試験以降は一次試験合格者を対象に各法人が実施
- ・第二次試験 面接選考等（8 月下旬）
- ・最終選考（8 月下旬）、合格（8 月下旬～9 月上旬）

#### 【注意事項】

採用地区は、関東甲信越地区を選択してください。他地区を選択した場合は、当機構第 2 次選考を受験することができません。

#### 【試験情報】

最新情報は、国立大学法人等職員採用試験 HP をご覧ください。  
<https://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>

# VISION

青少年一人ひとりが幸福を追求できる  
持続可能な社会を実現する



## 問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 総務部人事課 令和5年4月発行  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL 03-6407-7642

各種情報はこちら➡ 国立青少年教育振興機構ホームページ  
国立青少年教育振興機構公式 YouTube チャンネル  
国立青少年教育振興機構 Facebook

<https://www.niye.go.jp/>

<https://www.niye.go.jp/movie/>

<https://www.facebook.com/niye.seishounen>